

## 2021世界卓球選手権ヒューストン大会(個人戦)男女日本代表選手選考基準

- 大会期日：2021年11月23日～11月29日 アメリカ：ヒューストン
- エントリー数：男女シングルス各5名、男女ダブルス各2ペア、混合ダブルス2ペア
- シングルスは各協会原則出場枠が3名となる。しかし以下の条件をクリアすれば出場枠がその協会に対し最大2名追加される。
  - ※2021年（第24週）6月15日発表世界ランキング(以下WR)100位以内にその協会の選手がランクインしていれば1名出場枠が追加される
  - ※2021年（第24週）6月15日発表WR20位以内にその協会の選手がランクインしていれば1名出場枠が追加される

### 1. 男女シングルス代表5名の選出方法

- (1) 2021年（第24週）6月15日発表の WR20位以内の日本人最上位選手：(1名)
- (2) 2021年（第24週）6月15日発表の WR100位以内の日本人最上位選手：(1名)※（1）の WR20位以内の日本人最上位選手を除く
- (3) 第32回オリンピック競技大会(2020/東京)にて種目に関わらずメダル獲得した選手
- (4) 国内選考会の上位から出場枠に達するまで

### 2. 国内選考会への出場資格（但し、下記\*に該当する ITTF の定める世界選手権出場資格を有する者）

- \*開催日程：2021年9月27日(月)～30日(木)(於：大分県：杵築市文化体育館)
- (1) 第32回オリンピック競技大会(2020/東京) 出場者
  - (2) 2021年アジア卓球選手権大会国内選考会(旭市)10位までの者
  - (3) 2021年全日本卓球選手権大会シングルスベスト4の選手
  - (4) 第30回日本卓球リーグ選手権・ビッグトーナメント熊本大会シングルス優勝者
  - (5) 2022年 FISU ワールドユニバーシティゲームズ日本代表候補選手
  - (6) 2021年全日本卓球選手権大会ジュニアの部優勝者
  - (7) 令和3年度全国高校総合体育大会シングルス優勝者
  - (8) 令和3年度全国中学校卓球大会シングルス優勝者
  - (9) 2021年全日本卓球選手権大会ホープスの部優勝者
  - (10) 上記1)～9)の人数が24名に達するまで強化本部にて推薦する。

### 3. 出場種目 \*代表選手の出場種目ならびにペアリングは強化本部で決定する。

- 1) シングルス：3～5名 2) ダブルス：2ペア 3) 混合ダブルス：2ペア

\*ダブルス及び混合ダブルスには、シングルの代表選手の他、4名を上限として加えることがある。

### 4. 補足基準

- ①代表決定者が故障等で参加が不能となった場合、その代替選手は強化本部にて決定する。
  - ②ITTF が出場人数制限等を発表し、本選考基準との齟齬が発生した場合は再度理事会で審議する。
- \*なお、他の国と地域の協会から日本卓球協会へ登録を移籍した選手は、ITTF の定める世界選手権出場資格要件を満たしていることが、選考の前提条件となる。

以上